

平成23年3月28日

株式会社三菱東京UFJ銀行

トルコ首相府投資促進機関ISPATとの投資促進に関する協力協定締結について

株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 ^{ながやす かつのり} 永易 克典）は、平成23年3月25日付でトルコ首相府投資促進機関The Republic of Turkey, Prime Ministry, Investment Support and Promotion Agency（略称：ISPAT）との間で、トルコ・日本相互の産業発展推進を目的とし日本企業のトルコへの直接投資支援に関する協力協定に調印しました。

ISPATは2006年に設立されたトルコ政府の首相直轄の機関であり、海外からトルコへの直接投資の促進、投資後の支援を行います。東京には2008年に事務所を設置しており、日本語でのホームページも有するなど日本企業のトルコへの直接投資、現地企業との合弁事業、現地企業のM&A等の支援を行っています。

トルコはG20のメンバーとしてGDP・人口（7千3百万人）ともに世界17位の有力新興国です。平均年齢29歳と若い人口構成や、年間1百万人近い人口増加を背景に内需が好調であり、2010年のGDP成長率見込みは+8%前後と高い経済成長が見込まれています。また、豊富な労働力をベースに欧米企業の生産立地が好調であり、所得水準の上昇が続いている上、中東・北アフリカ・中央アジアと欧州との接点としての戦略的な立地から欧米企業の地域統括拠点設置も進んでいます。また、新興国シフトの一環として日本企業のトルコへの進出も着実に増加しています。

上記のような観点から、当行では今般トルコ政府の投資誘致機関との協働のための提携を行うこととしたものです。当行は1986年よりトルコに駐在員事務所を設置し現地での情報収集等を行うことで日本企業の支援に努めてまいりましたが、今回の提携によりこれまで以上に日本企業の海外進出を支援してまいります。

以 上